

# CEA90037A 組立手順書

## ◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本組立手順書を必ずお読みください。

施工後は本組立手順書も含め添付品をお客様へお渡しください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



## 警告

|        |                                                             |          |                                                                           |
|--------|-------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------|
| <br>禁止 | ◆製品の分解・改造はしないでください。<br>⇒火災・感電・故障の原因となります。                   | <br>必ず守る | ◆結線は所定の方法で、確実に行ってください。<br>⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。                            |
|        | ◆適合プラグ以外使用しないでください。<br>⇒火災・感電の原因となります。                      |          | ◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規定」に従い電気工事士資格者が行ってください。<br>⇒火災・感電・故障の原因となります。         |
|        | ◆定格電圧・定格電流を守ってご使用ください。<br>⇒焼損・火災の原因となります。                   |          | ◆プラグはコンセントへ確実に差し込んでください。<br>⇒火災・感電・地絡の原因となります。                            |
|        | ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。<br>⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。 |          | ◆プラグを抜く際はプラグを持ち、コンセント面に対して垂直に抜き、コードを引っ張らないでください。<br>⇒コンセントの破損・脱落の原因となります。 |
|        | ◆ぬれた手でプラグの抜き差しを行なわないでください。<br>⇒火災・感電・故障の原因となります。            |          | ◆コンセントが破損した場合は必ず使用を中止してください。<br>⇒火災・感電の原因となります。                           |



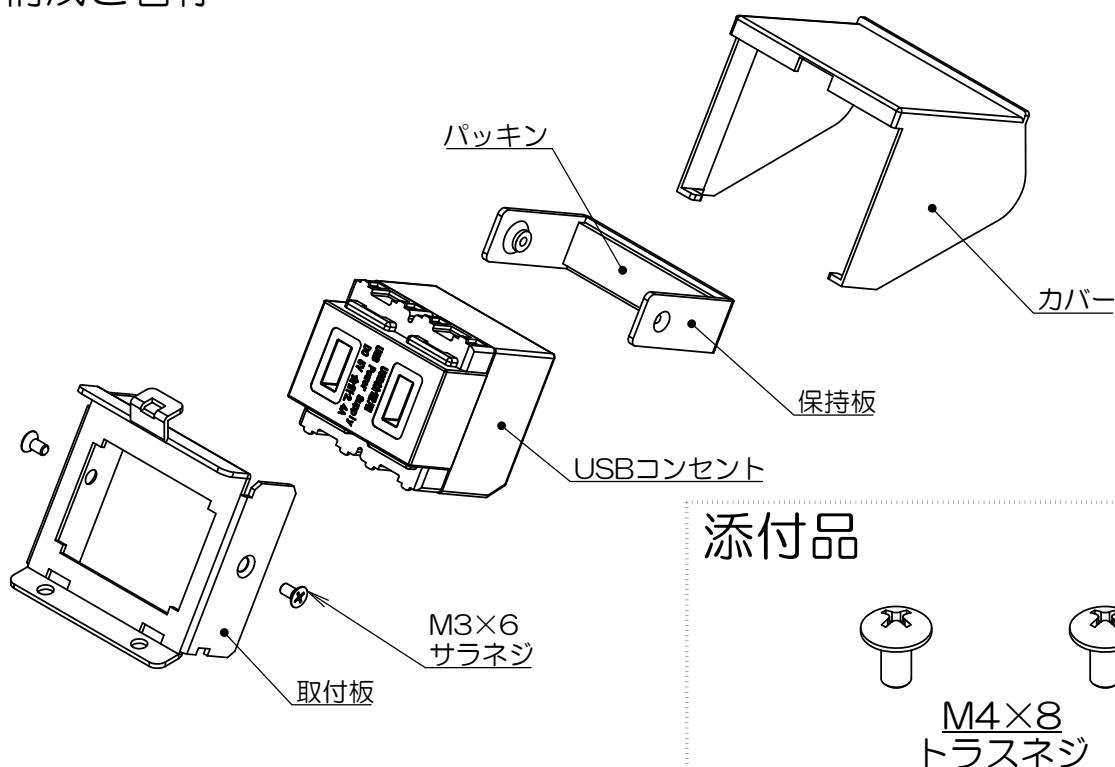
## 注意

|          |                                                                                                          |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>禁止   | ◆床暖房が施されている床に施工する場合はボックス内の結露に十分ご注意ください、熱源からの距離を確保してボックス内温度が-10～+40℃を超えないようご使用ください。<br>⇒漏電・感電・火災の原因となります。 |
| <br>必ず守る | ◆乾燥した場所でご使用ください。<br>⇒機能不備の原因となります。<br>◆各取付ネジは確実に固定してください。<br>⇒製品の破損・故障の原因となります。<br>(インパクトドライバーの使用不可)     |

## 保守・点検について

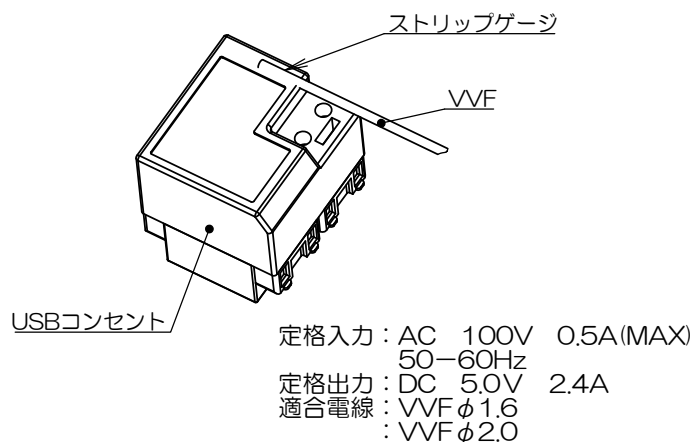
|          |                                                                |
|----------|----------------------------------------------------------------|
| <br>必ず守る | ◆本製品及び使用プラグは定期的に点検を行い、乾いた布などでホコリを取り除いてください。<br>⇒焼損・火災の原因となります。 |
|          | ◆本製品が破損・故障した場合は、速やかに施工工事店へ連絡してください。                            |

## ◆部品構成と名称

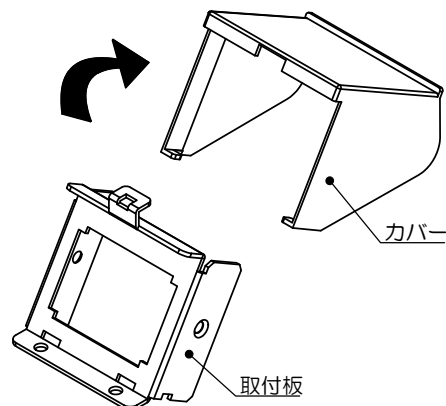


# 組立手順

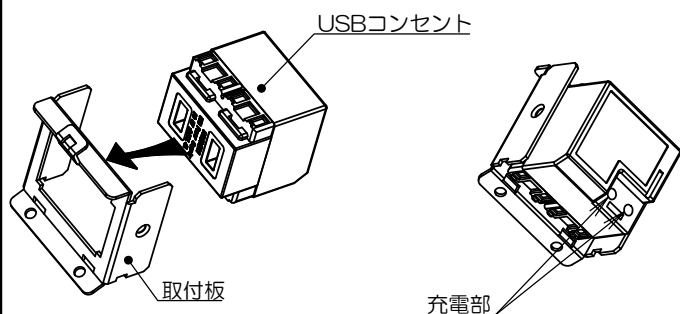
- 1** VVFの被覆をUSBコンセント背面のストリップゲージの長さに合わせ、剥いてください。



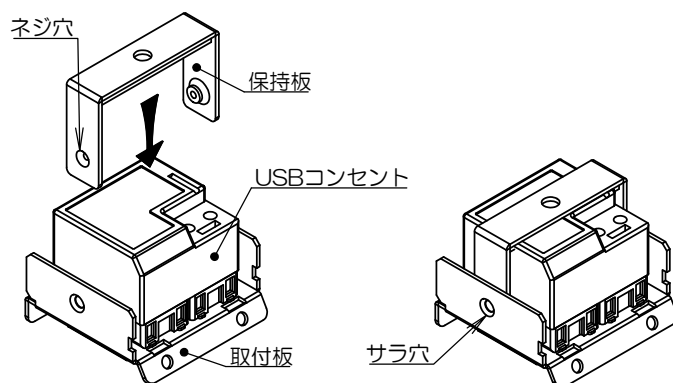
- 2** 取付板からカバーを外してください。



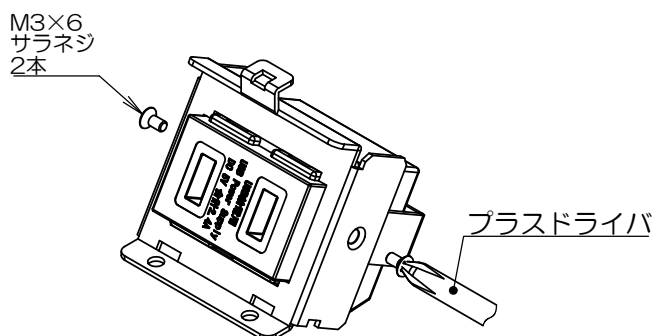
- 3** USBコンセントを取付板に嵌め込んでください。  
嵌め込む際は充電部が下になるようにしてください。



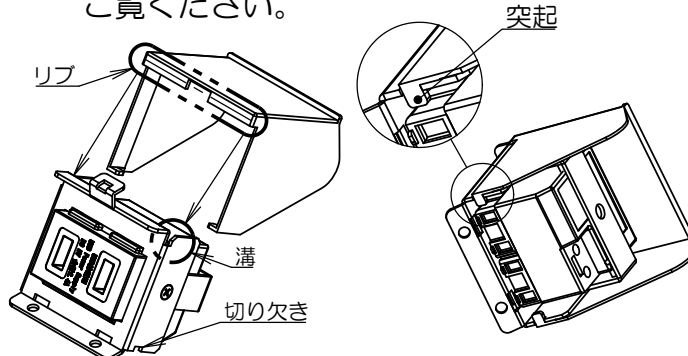
- 4** 保持板を下図の向きで、取付板とUSBコンセントの間に差し込み、サラ穴とネジ穴を合わせてください。



- 5** M3×6サラネジ2本で固定してください。  
(推奨締め付けトルク：0.8N・m)



- 6** カバー上部のリブを取付板上部の溝に嵌め込んでください。  
また、カバー下部の突起を取付板下部の切り欠きに嵌め込んでください。  
ケーブル結線とCEAボックスへの施工については、CEAシリーズ施工手順書をご覧ください。



■ お問い合わせ先

**株式会社TERADA**

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361